

**2017年3月期  
第2四半期  
決算説明資料**

 川澄化学工業株式会社

2016年11月10日

2017年3月期

## 第2四半期決算の概要

連結

金額：億円

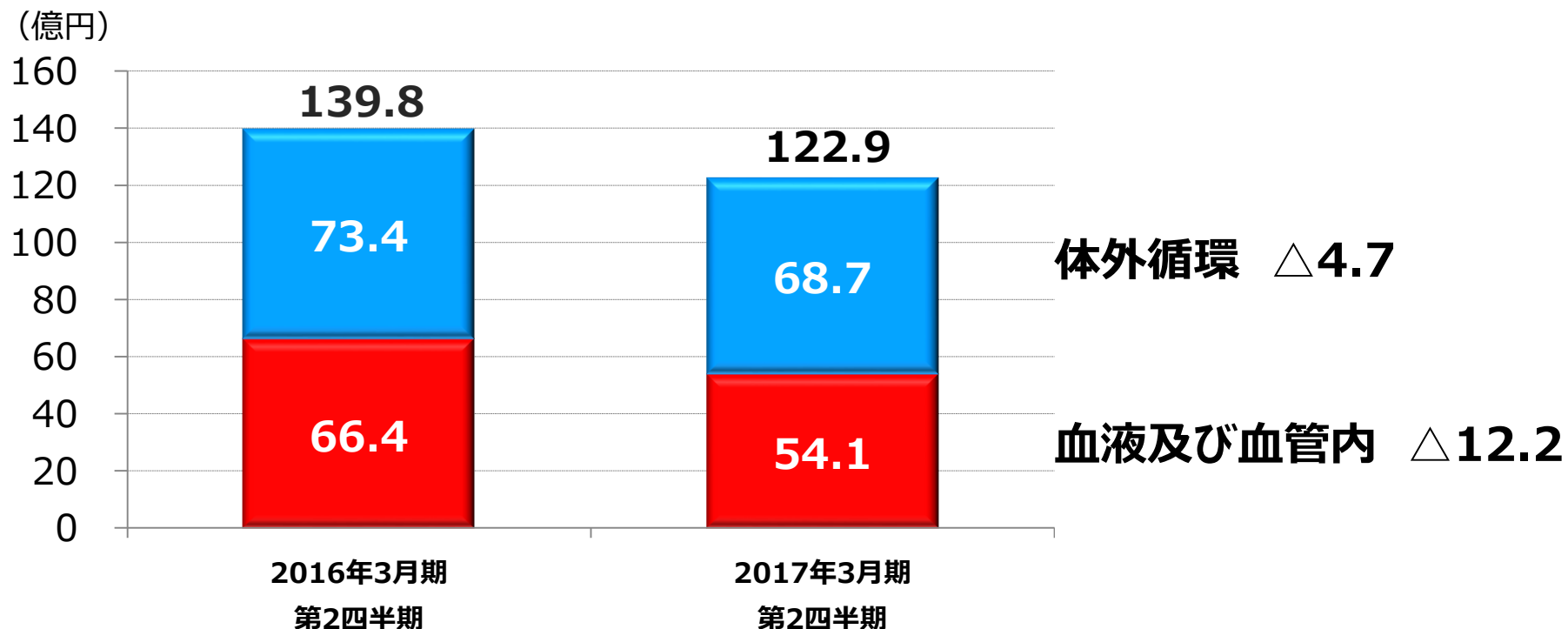
	2016年3月期 第2四半期	2017年3月期 第2四半期	増減額	増減率
売上高	139.8	122.9	△17.0	△12.1%
売上総利益	48.9	44.6	△4.3	△8.8%
営業利益	9.8	5.7	△4.1	△42.0%
経常利益	10.7	4.7	△6.0	△56.4%
当期純利益	7.9	6.4	△1.5	△19.2%

為替レート	2016年3月期 第2四半期	2017年3月期 第2四半期
US\$	121.73	105.39
EUR	135.35	117.89
Baht	3.52	3.01

- ・売上高は、国内透析用血液回路などの販売が増加した一方、為替影響や国内血液バッグの販売減少、償還価格の引き下げ、OEM先の販売減などにより前期比17億円の減少。
- ・売上総利益は、原価低減活動や為替影響などにより売上原価は低減したものの、減収影響などにより、売上総利益は前期比4億の減少。

2017年3月期

# 売上高 (セグメント別)



## 【血液及び血管内関連】

【増加】 ME機器、ステントグラフト

【減少】 国内向け血液バッグ

輸液ポンプ用回路 (海外OEM)

成分採血キット

## 【体外循環関連】

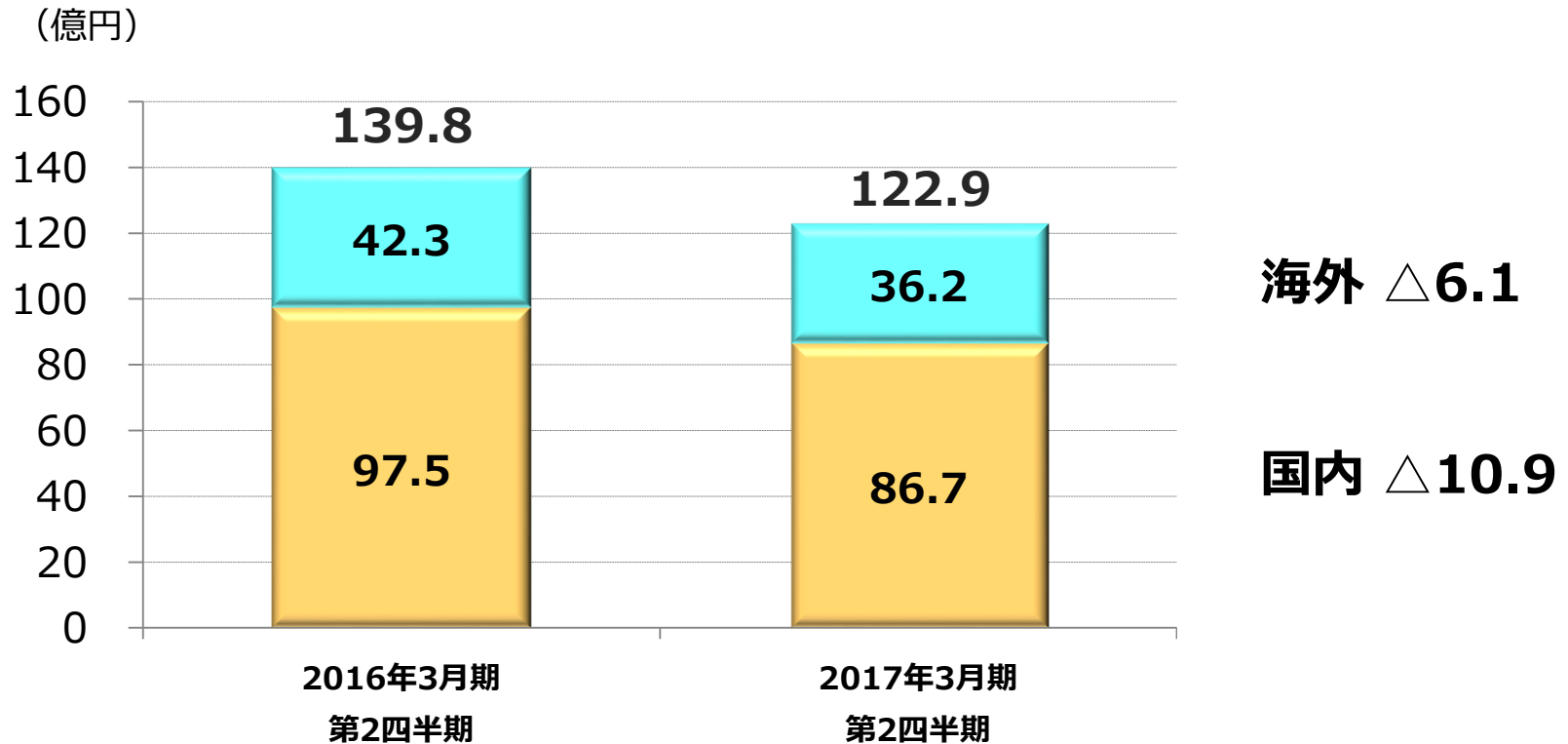
【増加】 国内向け血液回路

人工心肺用回路

【減少】 海外向け血液回路、ダイアライザー

2017年3月期

# 売上高 (国内外)



## 【国内】

【増加】 血液回路、人工心肺用回路  
ステントグラフト

【減少】 血液バッグ、成分採血キット  
ダイアライザー

## 【海外】

【増加】 ME機器

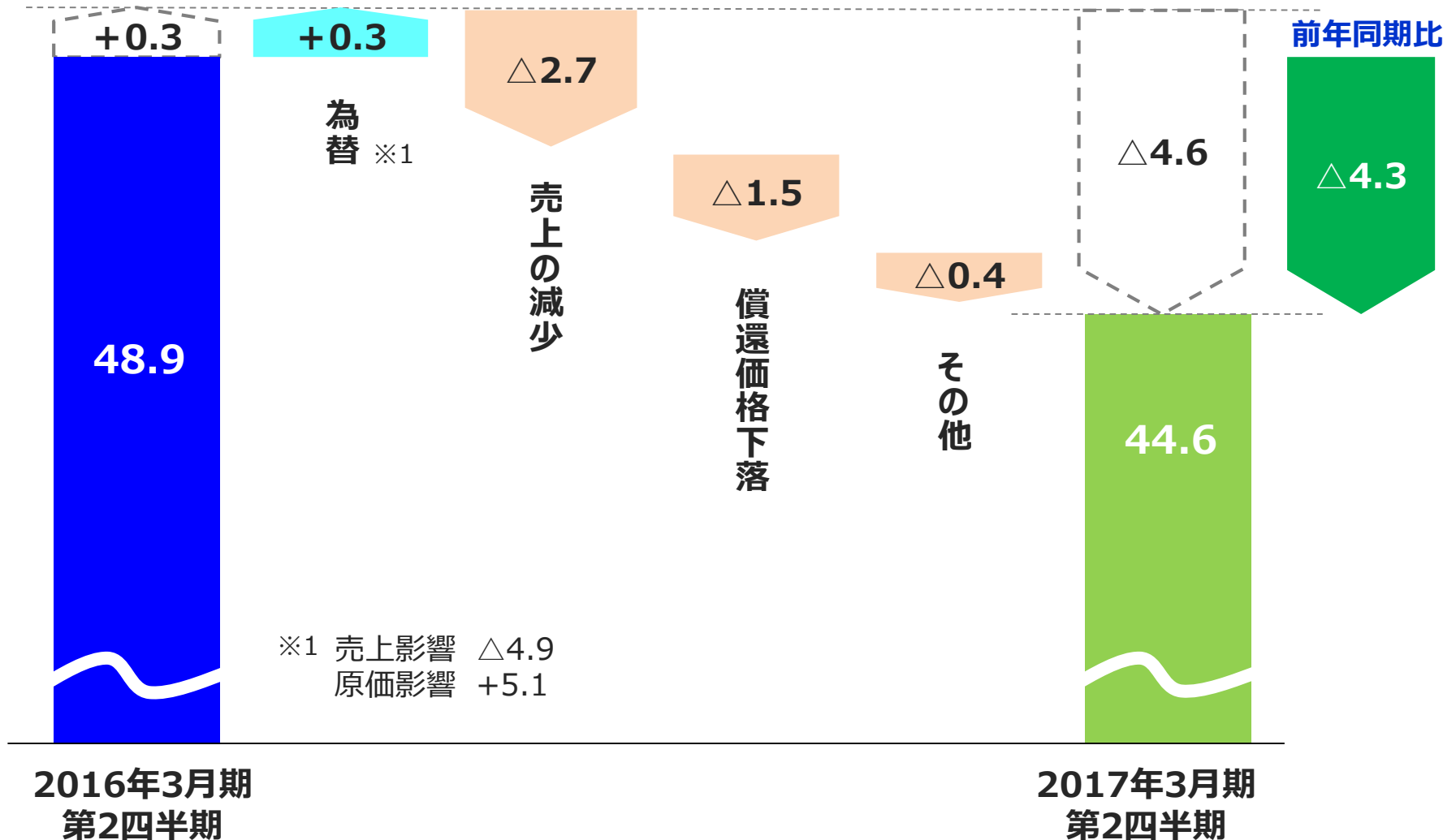
【減少】 血液回路、ダイアライザー  
輸液ポンプ用回路

2017年3月期

# 売上総利益の増減要因

<前年同期比>

(単位：億円)



2017年3月期

## 販売費および一般管理費

連結

金額：億円

	2016年3月期	2017年3月期	増減額
人件費	16.2	16.2	+0.0
運送費	4.8	4.6	△0.2
研究開発費	3.2	4.2	+1.0
その他	14.9	13.9	△1.0
合計	39.1	38.9	△0.2

- ・ 研究開発費は、研究開発力の強化のための人員増等により増加
- ・ その他は、タイ子会社の生産設備移設に掛る費用がなくなったこと、および営業効率のアップによる経費削減などにより減少

2017年3月期

# 参考資料

通期の業績見込み（連結）

金額：億円

	2016年3月期 決算実績	2017年3月期 業績予想	増減額	増減率
売上高	281.4	257.0	△24.4	△8.7%
売上総利益	104.3	-	-	-
営業利益	21.3	11.5	△9.8	△46.0%
経常利益	21.8	11.5	△10.3	△47.2%
当期純利益	11.7	12.0	+0.3	+2.8%

 川澄化学工業株式会社

本資料に関するお問合せ

川澄化学工業株式会社  
経営企画室  
TEL : 03-5769-2698  
Email : [webmaster1@kawasumi.jp](mailto:webmaster1@kawasumi.jp)